

夜空を焦がして大たいまつが巡行 ～ 24日に伝統の「がんがら火祭り」～

池田市を代表する伝統の火祭り「がんがら火祭り」を8月24日（日）に開催します。当日は午後7時30分ごろから五月山の南斜面に「大一」と「大」の文字火が浮かび上がり、高さ約4メートル、重さ約100キロの大たいまつや子どもたいまつが市内を練り歩きます。

■がんがら火祭りとは

江戸時代の正保元（1644）年に「家内安全」「火難厄除（よ）け」を願って始まったとされ、平成22年には大阪府の無形民俗文化財に指定されました。市内を練り歩くときに鳴らされる半鐘や八丁鉦（がね）の「がんがら」という鐘の音に由来しているといわれており、毎年8月24日の夜に行われています。

■詳細

【日時】

8月24日（日）午後7時30分～
10時（文字火は8時ごろまで）
※荒天中止。

【大たいまつ巡行コース】

綾羽2丁目～阪急池田駅前～市役所前～城山町（約3キロ）

【周辺道路の交通規制】

大たいまつ巡行時は国道176号を規制。五月山ドライブウェイ上り車線は午後6時から9時ごろまで通行止め。一部時間帯は下り車線も規制。



昨年の「がんがら火祭り」の様子

問い合わせ シティプロモーション課 TEL072・754・6272